

高橋 恒雄(たかはし・つねお)シェフ 1943年群馬県生まれ。65年に宮内庁大膳課に入り、主厨長として 定年を向かえた後、引き続き侍従食嘱託として3年間奉職する。「天皇の料理番」として小説やテレビドラマで注目された秋山徳蔵氏の最後の弟子。現在は、料理の楽しさやすばらしさを伝える たかはし塾を主宰し、全国を飛び回るほか、東北の被災地を支援する活動を積極的に行っている。コロナ禍の現在、子供食堂などにお菓子や簡単料理のレシピ本などを送る活動に取り組んでいる。

